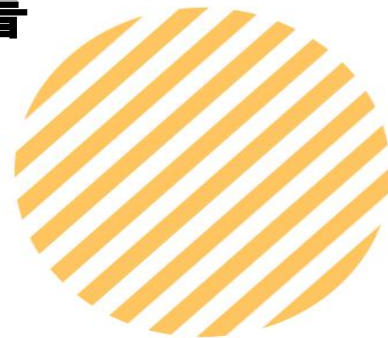




あなたのいばしょ

IbashoChat.org

# 「在外邦人のための孤独・孤立相談窓口運営業務」 (令和7年度) 報告書



# エグゼクティブサマリ ① 事業実績サマリ (令和6・7年度比較)

R6「孤独・孤立の可視化フェーズ」 → R7「運用の定着化フェーズ」

相談件数	相談者数	相談満足度	孤独感軽減率
<b>3,582件</b> (R7) R6: 4,138件 ▼13.4% 利用件数は減少	<b>3,177人</b> (R7) R6: 3,552人 ▼10.6% 実利用者ベースでも減少	<b>69.8%</b> (R7) R6: 71.6% ▼1.8pt 概ね高水準を維持	<b>42.7%</b> (R7) R6: 37.0% ▲5.7pt 支援効果は明確に向上

## 本事業の到達点 (強み・実績・次年度以降の課題)

### 強み 心理的支援基盤

海外で代替がほぼ存在しない日本語による心理的安全性を提供。年間3,177人が利用し、孤独感軽減率は42.7% (前年比+5.7pt)。

### 安心 外務省・在外公館との連携

緊急性が高いと判断される事案について、相談者本人の意向を確認のうえ外務省へ事案共有を行い、必要な支援への接続が可能。

### 課題 蓄積データの構造的活用

相談を通じ在外邦人特有の課題 (医療アクセス、帰国困難、国際結婚等) を蓄積。次年度以降に体系的な分析・政策提言につなげる仕組みの整備が必要。

利用件数は減少したものの、支援の質と効果 (孤独感軽減 +5.7pt) は明確に向上。  
年間3,000人超の在外邦人の心理的支援基盤として機能。

# エグゼクティブサマリー ② 令和7年度の評価と今後の方向性

ポジティブ評価と課題を整理し、令和8年度以降の3つの方向性を提示する

## ✔ 令和7年度振り返り

- 支援効果（孤独感軽減率）が改善（+5.7pt）
- 分析の粒度向上（年代別・国別の構造化）
- 利用層の多様化（20代男性・40代女性の増加）
- 外務省・在外公館との連携枠組みが定着

## △ 令和7年度の課題

- 利用件数の減少（▼13.4%）  
-広告未実施が影響と推察：Google広告
- 広報・流入経路の最適化に余地
- 要支援事案の整理・把握の高度化が必要
- リファー先の充実とその実態把握

## 令和8年度以降の方向性

### ① 利用促進\*

- 領事館・学校・企業との導線強化
- 在外コミュニティへの直接認知活動
- 中国への展開

### ② 質の高度化

- 相談内容に応じた対応の質向上
- 傾聴の継続
- 相談員の専門性向上  
(海外特有の文化、環境の理解)

### ③ 政策連動

- 医療・DV・教育など分野別連携
- 国別課題の整理と外務省共有
- エビデンスに基づく政策提言

\*仮説

日本での対人口に対する相談件数率 0.33%(396,000/120,000,000)

在外邦人に対する相談件数率 0.28%(3,582/1,300,000)

## ご参考：早期介入による支援と柔軟な対応

### 1 発見

#### すばやくリスクの兆候を見つける

- 自動botによる危険リスク判定
- 24時間365日体制で構えている職員の人的確認
- 相談員⇔職員での連携

### 2 対応

#### 相談者への即時介入と幅を持った関り

- 即時にお声がけすることにより焦燥感の緩和が可能
- 延長対応や職員連携により状況に応じての対応が可能



もう今にも飛び降りそうです。  
自分じゃ何とかありません。助けてください。

まだ少し生きてみよう

- 自殺行動に由来する”焦燥感”と”衝動性”を24時間体制でキャッチアップでき、”人と繋がることでえられる安心感”によって”傾聴”による終結が可能となっている
- 相談者のニーズ・状況を丁寧に聞き取り必要に応じて児童相談所や警察へつなぐ

総括（令和6・7年度 比較）・・・P2～4

実施概要・・・P7

相談データについて・・・P8

1.全体データ・・・P9～P11

1.1 相談件数・相談者数

1.2 相談件数・応答率

2.エリア別データ・・・P12～P21

2.1 相談件数

2.2 年代

2.3 性別

2.4 職業

2.5 相談内容

2.6 孤独感

2.7 希死念慮

2.8 自殺念慮

3.海外からの相談の内容・特徴・・・P22～P26

3.1 年代・性別

3.2 10代/相談内容

3.3 20代/相談内容

3.4 30代以上/相談内容

4.相談の結果・・・P27～P28

4.1 相談後のアンケート結果

- 図表1.月ごとの相談件数・相談者数
- 図表2.月ごとの相談件数・応答率
- 図表3.エリアごとの相談件数
- 図表4.エリア/年代別の内訳
- 図表5.エリア/性別の内訳
- 図表6.エリア/職業の内訳
- 図表7.エリア/相談内容の内訳
- 図表8.エリア/孤独感の内訳
- 図表9.エリア/希死念慮の内訳
- 図表10.エリア/自殺念慮の内訳
- 図表11.相談者の年代・性別（在外邦人・日本国内）
- 図表12.10代からの相談内容
- 図表13.20代からの相談内容
- 図表14.30代以上からの相談内容
- 図表15.相談の満足度
- 図表16.相談前後の孤独感の変化

- 事業名 : 在外邦人のための孤独・孤立相談窓口運営業務
- 委託元 : 外務省領事局海外邦人安全課
- 業務概要 : 日本国外に在住する孤独・孤立に悩む方が、無料・匿名かつ場所を問わず相談できるチャット相談窓口を運営
- 期間 : 令和7年4月1日00時00分  
~令和8年3月31日23時59分
- 窓口開設時間 : 24時間・365日
- 配置相談員数 : 16名（臨床心理士、社会福祉士等の有資格者を含む）
- 対応言語 : 日本語
- 業務実施場所 : 当団体の指定場所  
（相談者のプライバシー保護十分に配慮できる環境）

## 【対象となるデータについて】

今回設置したチャット相談窓口に寄せられた相談において、日本国外から寄せられた相談のデータ

## 【相談者の属性・居住エリアデータについて】

相談者の属性（性別、年齢、職業など）および居住地域は、相談前に実施している相談者アンケートへの回答結果をもとに整理を実施

(参考)

## 【日本国内のデータについて】

当法人が設置しているチャット相談窓口において、同期間に日本国内から寄せられた相談のデータ

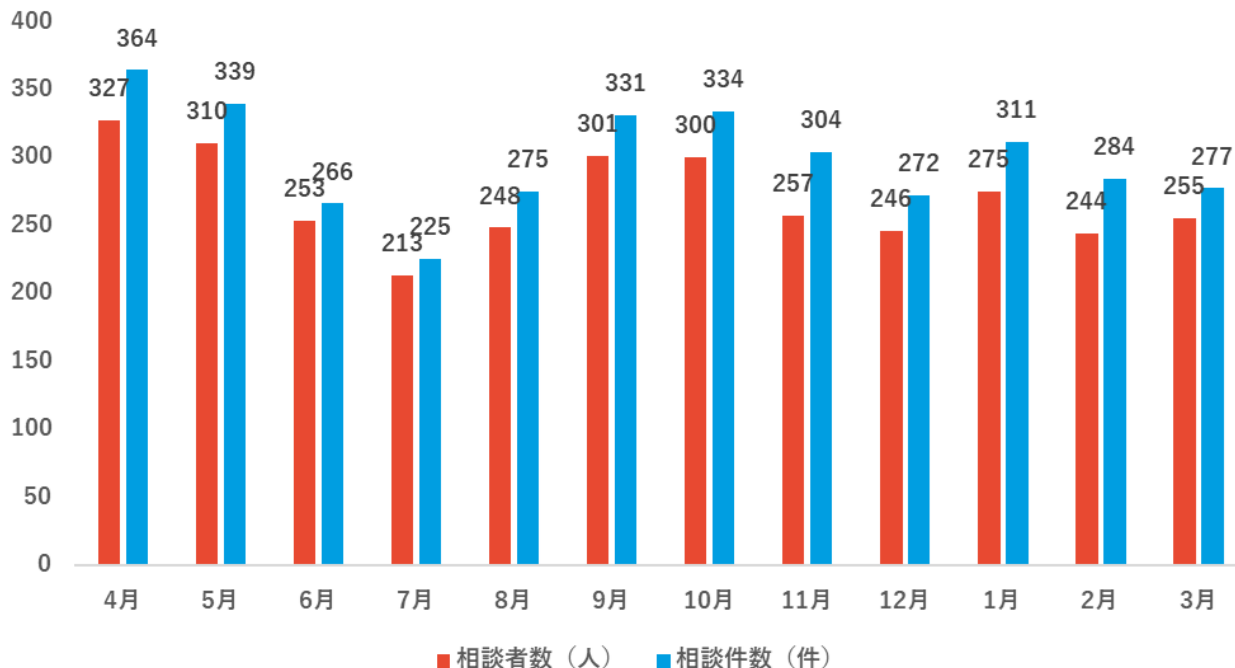


# 1. 全体データ

# 1.1 相談件数・相談者数（年間累計）

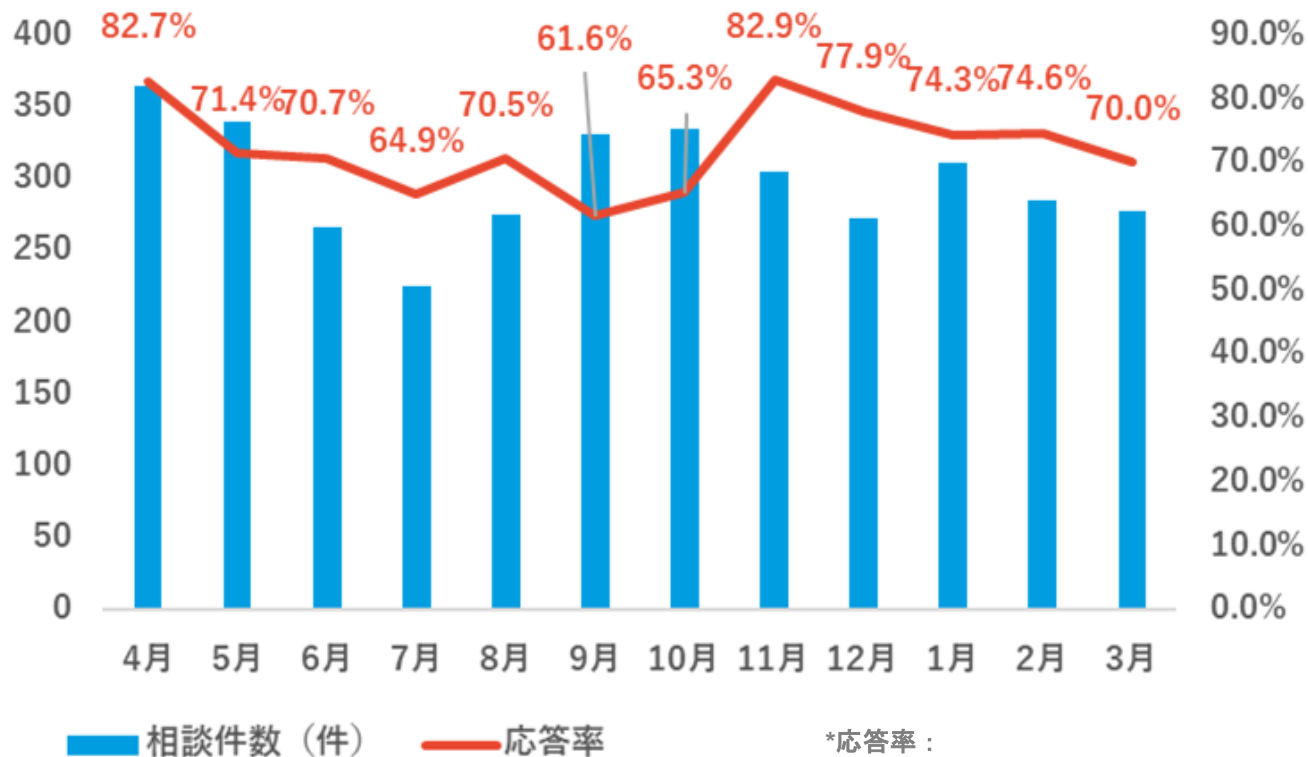
\*在外邦人からの相談

相談件数 3,582件 相談者数 3,177人



図表1.月ごとの相談件数・相談者数

## 1.2 相談件数・応答率



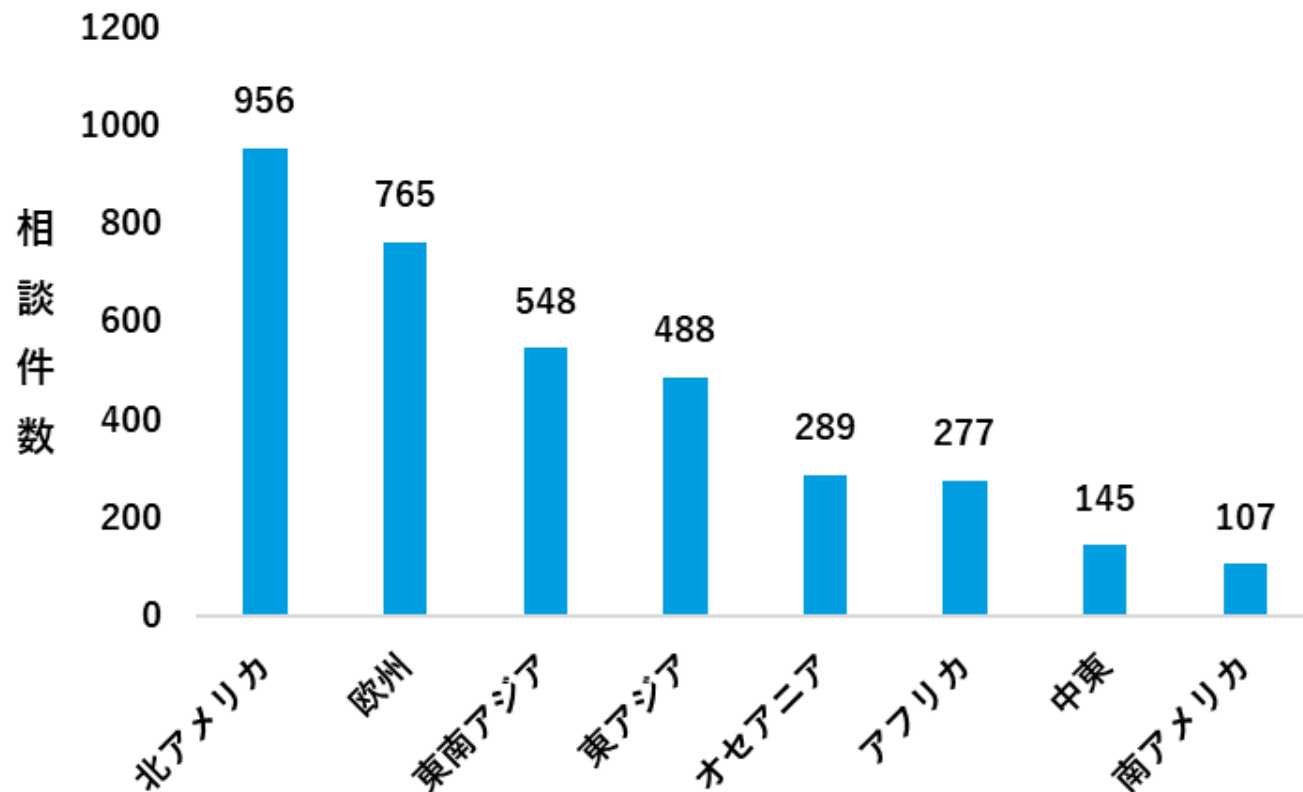
\*応答率：  
当法人の相談員により人手で応答を行った相談件数の割合  
(botによる自動対応の仕組みでは全ての相談に応答を実施)

図表2.月ごとの相談件数・応答率



## 2. エリア別データ

## 2.1 エリア別相談件数



図表3.エリアごとの相談件数

# 2.1 エリア別相談件数 詳細版

順位	国名	件数
1	アメリカ	609
2	ドイツ	192
3	オーストラリア	163
4	韓国	151
5	カナダ	149
6	イギリス	119
7	台湾	109
8	タイ	73
9	フランス	72
10	マレーシア	60
11	不明	54
12	インドネシア	51
13	シンガポール	51
14	インド	46
15	オランダ	34
16	香港	33
17	ニュージーランド	31
18	フィリピン	30
19	スイス	28
20	ベトナム	28
21	スペイン	24
22	イタリア	21
23	メキシコ	20
24	オーストリア	16
25	ブラジル	16

順位	国名	件数
26	中国	15
27	ニカラグア	15
28	スウェーデン	13
29	ベルギー	12
30	ハンガリー	11
31	アラブ首長国連邦	11
32	フィンランド	11
33	カンボジア	10
34	チェコ共和国	9
35	アイルランド	9
36	アルジェリア	8
37	ラトビア	8
38	デンマーク	7
39	ロシア	7
40	ポーランド	6
41	モンゴル	6
42	ペルー	5
43	ネパール	5
44	ウクライナ	5
45	ラオス	5
46	ルーマニア	4
47	エクアドル	4
48	エジプト	4
49	ベラルーシ	3
50	ポルトガル	3

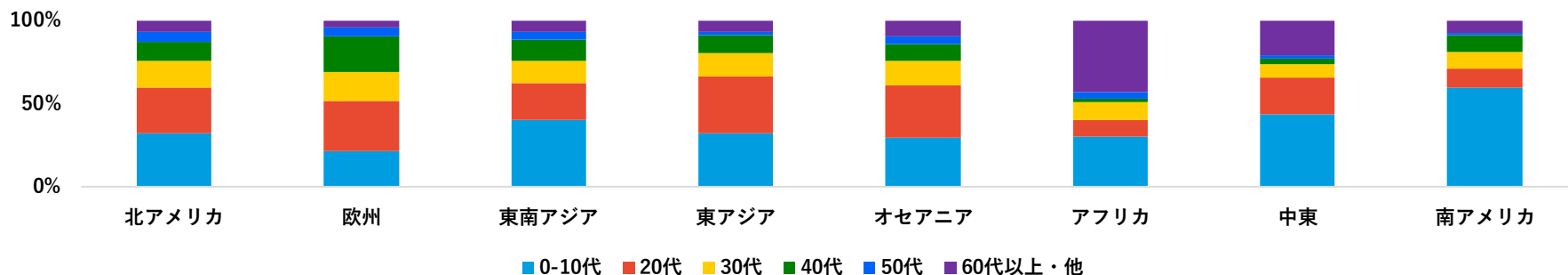
順位	国名	件数
51	パラグアイ	3
52	サウジアラビア	3
53	ギリシャ	3
54	ナイジェリア	3
55	モルドバ	3
56	ブルガリア	3
57	ボスニア	3
58	ノルウェー	3
59	ウズベキスタン	2
60	イスラエル	2
61	トルコ	2
62	バングラデシュ	2
63	ボツワナ	2
64	カザフスタン	2
65	パキスタン	2
66	エストニア	2
67	コスタリカ	2
68	イラク	2
69	チュニジア	2
70	コロンビア	2
71	モルディブ	1
72	アルバニア	1
73	プエルトリコ	1
74	ウガンダ	1
75	グアテマラ	1

順位	国名	件数
76	ルクセンブルク	1
77	ボリビア	1
78	タジキスタン	1
79	スロバキア	1
80	アンドラ	1
81	スリランカ	1
82	ブータン	1
83	イラン	1
84	マルタ	1
85	レバノン	1
86	アゼルバイジャン	1
87	パレスチナ	1
88	ケニア	1
89	アルゼンチン	1
90	モーリタニア	1
91	パラオ	1
92	モロッコ	1
93	モーリシャス	1
94	ヨルダン	1
95	セントルシア	1
96	チリ	1

※ 上記の数値はIPアドレスにより在外邦人を特定・集計したものであるため、1.1「相談件数・相談者数（年間累計）」の数値と一致しない場合があります。

図表4.エリア／年代別の内訳 \*相談件数ベース

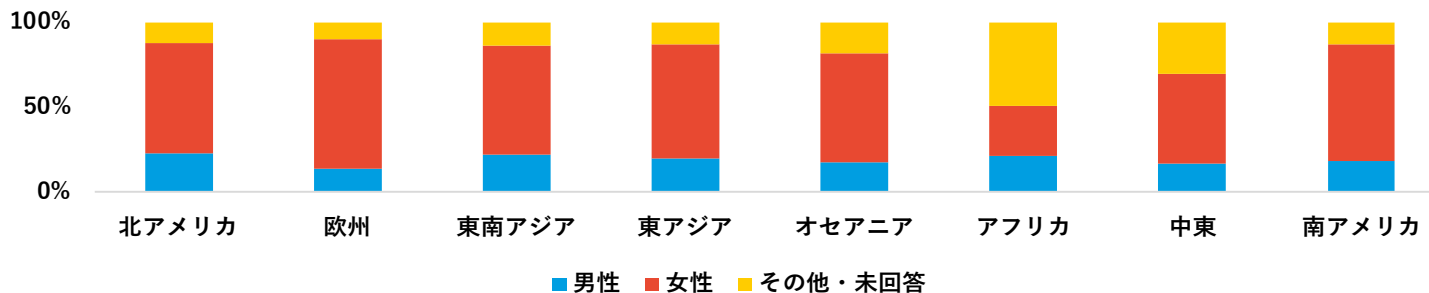
エリア	0-10代	20代	30代	40代	50代	60代以上・他	合計	相談件数
北アメリカ	32%	28%	16%	12%	6%	7%	100%	956
欧州	21%	30%	18%	22%	5%	4%	100%	765
東南アジア	40%	23%	13%	13%	5%	7%	100%	548
東アジア	32%	34%	14%	11%	2%	7%	100%	488
オセアニア	29%	31%	15%	10%	4%	10%	100%	289
アフリカ	30%	10%	10%	2%	4%	43%	100%	277
中東	43%	22%	8%	3%	2%	21%	100%	145
南アメリカ	60%	11%	10%	10%	1%	7%	100%	107
全体	32%	27%	15%	13%	4%	10%	100%	3,582



## 2.3 性別

図表5.エリア／性別の内訳 \*相談件数ベース

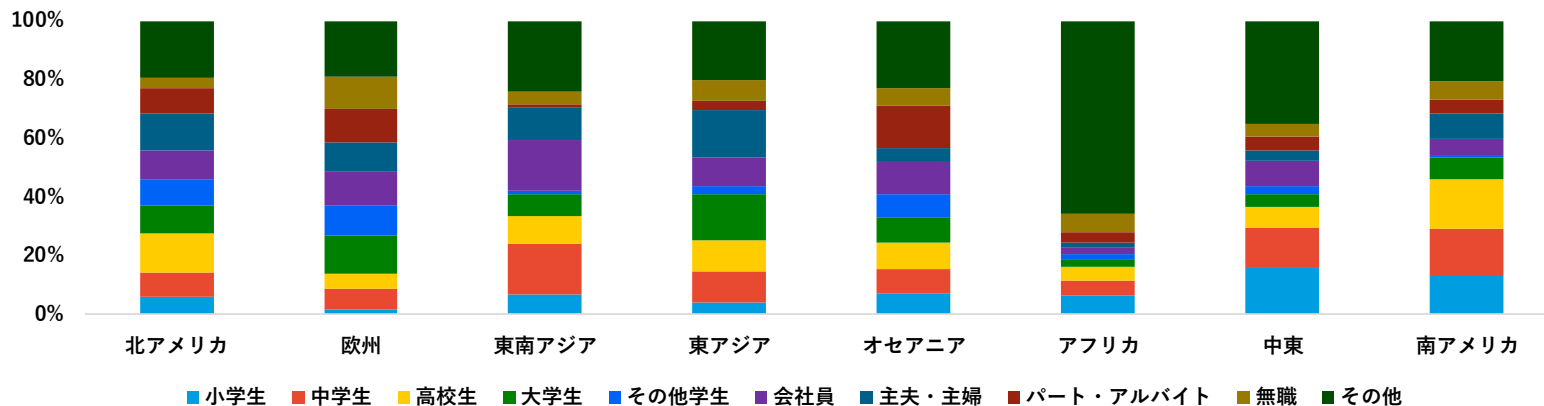
エリア	男性	女性	その他・未回答	合計	相談件数
北アメリカ	22%	66%	12%	100%	956
欧州	13%	77%	10%	100%	765
東南アジア	22%	64%	14%	100%	548
東アジア	20%	67%	13%	100%	488
オセアニア	17%	64%	18%	100%	289
アフリカ	21%	30%	49%	100%	277
中東	17%	53%	30%	100%	145
南アメリカ	18%	69%	13%	100%	107
全体	19%	65%	16%	100%	3,582



## 2.4 職業

図表6.エリア／職業の内訳 \*相談件数ベース

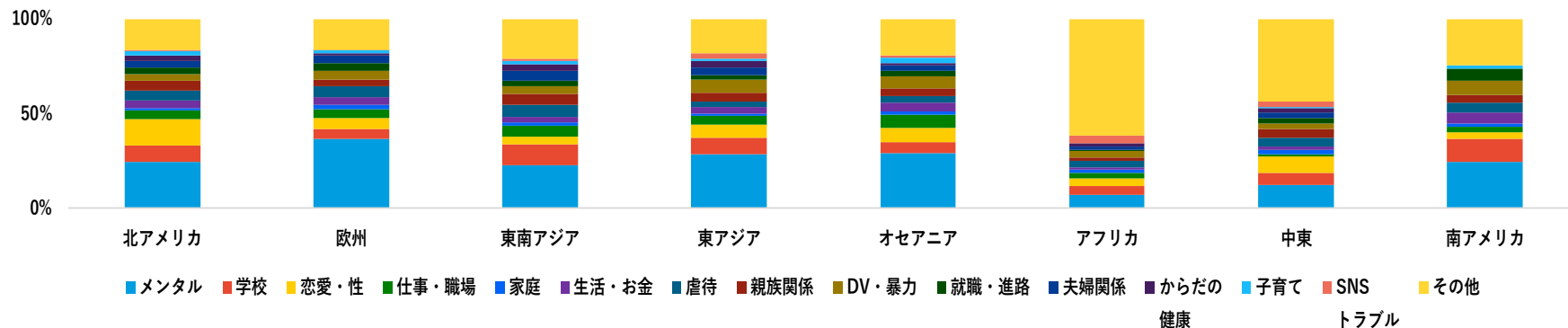
エリア	小学生	中学生	高校生	大学生	その他学生	会社員	主夫・主婦	パート・アルバイト	無職	その他	合計	相談件数
北アメリカ	5.9%	8.4%	13.3%	9.5%	8.8%	9.8%	12.8%	8.7%	3.6%	19.4%	100%	956
欧州	1.7%	6.8%	5.2%	12.9%	10.5%	11.6%	9.7%	11.6%	11.0%	19.0%	100%	765
東南アジア	6.6%	17.5%	9.5%	7.1%	1.5%	17.3%	10.8%	1.5%	4.2%	24.1%	100%	548
東アジア	3.9%	10.7%	10.5%	16.0%	2.7%	9.8%	16.0%	3.1%	7.4%	20.1%	100%	488
オセアニア	7.3%	8.0%	9.0%	9.0%	7.6%	11.1%	4.8%	14.2%	6.2%	22.8%	100%	289
アフリカ	6.1%	5.4%	4.7%	2.2%	2.2%	2.2%	1.4%	3.6%	6.5%	65.7%	100%	277
中東	15.9%	13.8%	6.9%	4.1%	2.8%	9.0%	3.4%	4.8%	4.1%	35.2%	100%	145
南アメリカ	13.1%	15.9%	16.8%	7.5%	0.9%	5.6%	8.4%	4.7%	6.5%	20.6%	100%	107
全体	5.6%	9.9%	9.4%	9.9%	6.1%	10.7%	10.2%	7.2%	6.3%	24.7%	100%	3,582



## 2.5 相談内容

図表7.エリア／相談カテゴリ（相談内容）の内訳 \*相談件数ベース

エリア	メンタル	学校	恋愛・性	仕事・職場	家庭	生活・お金	虐待	親族関係	DV・暴力	就職・進路	夫婦関係	からだの健康	子育て	SNS トラブル	その他	合計	相談件数
北アメリカ	24.6%	8.7%	13.6%	4.7%	1.3%	4.3%	5.2%	5.2%	3.5%	3.5%	3.6%	2.6%	2.5%	0.7%	16.1%	100%	956
欧州	36.6%	5.5%	5.6%	4.7%	2.2%	4.2%	5.6%	3.7%	4.8%	3.9%	3.8%	1.4%	1.6%	0.3%	16.1%	100%	765
東南アジア	23.0%	10.8%	4.0%	5.8%	1.6%	3.1%	6.6%	5.5%	4.4%	2.6%	5.1%	3.6%	1.6%	1.1%	21.2%	100%	548
東アジア	28.7%	8.8%	6.6%	4.7%	1.0%	3.5%	3.1%	4.5%	7.0%	2.7%	4.1%	3.1%	1.2%	3.1%	18.0%	100%	488
オセアニア	29.1%	5.9%	7.3%	7.3%	1.7%	4.5%	3.5%	4.2%	6.6%	2.8%	2.8%	1.4%	3.1%	1.0%	19.0%	100%	289
アフリカ	6.9%	5.1%	4.0%	2.9%	1.4%	1.1%	3.6%	1.8%	3.6%	0.7%	1.4%	1.8%	0.0%	4.0%	61.7%	100%	277
中東	12.4%	6.2%	9.0%	0.7%	2.8%	1.4%	4.8%	4.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	0.7%	2.8%	43.4%	100%	145
南アメリカ	24.3%	12.1%	3.7%	2.8%	1.9%	5.6%	5.6%	3.7%	7.5%	6.5%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	24.3%	100%	107
全体	26.0%	7.8%	7.7%	4.7%	1.6%	3.7%	5.0%	4.4%	4.7%	3.1%	3.5%	2.3%	1.8%	1.3%	22.3%	100%	3,582

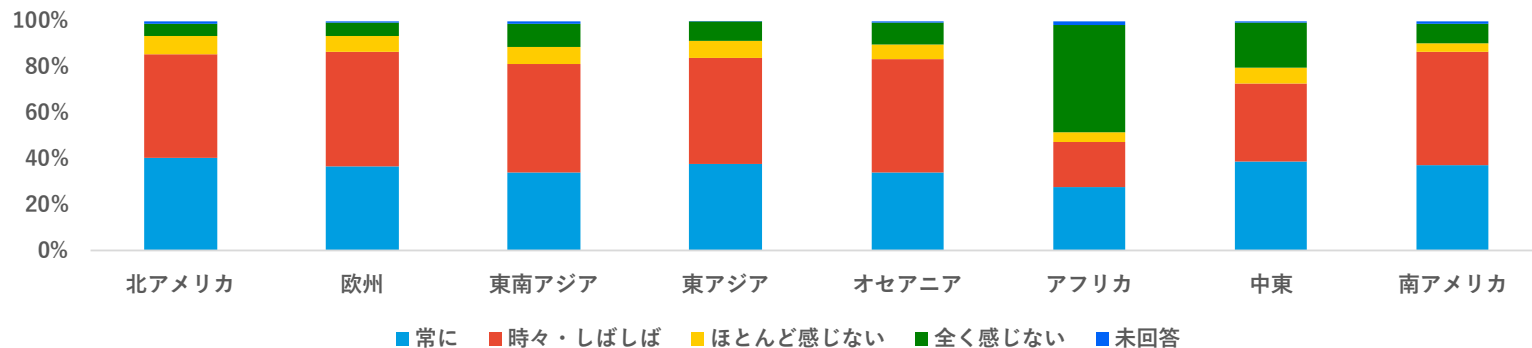


## 2.6 孤独感

\*孤独感：  
「どのくらいの頻度で 孤独を感じていますか」  
という質問への回答

図表8.エリア／孤独感の内訳 \*相談件数ベース

エリア	常に	時々・しばしば	ほとんど感じない	全く感じない	未回答	合計	相談件数
北アメリカ	40.5%	45.4%	7.7%	5.5%	0.8%	100%	956
欧州	36.9%	49.9%	6.7%	6.1%	0.4%	100%	765
東南アジア	34.1%	47.3%	7.3%	10.2%	1.1%	100%	548
東アジア	37.9%	46.3%	7.2%	8.4%	0.2%	100%	488
オセアニア	34.3%	49.5%	6.2%	9.7%	0.3%	100%	289
アフリカ	27.4%	19.9%	4.3%	46.9%	1.4%	100%	277
中東	38.6%	34.5%	6.9%	19.3%	0.7%	100%	145
南アメリカ	37.4%	49.5%	3.7%	8.4%	0.9%	100%	107
全体	36.7%	44.8%	6.8%	11.0%	0.7%	100%	3,582

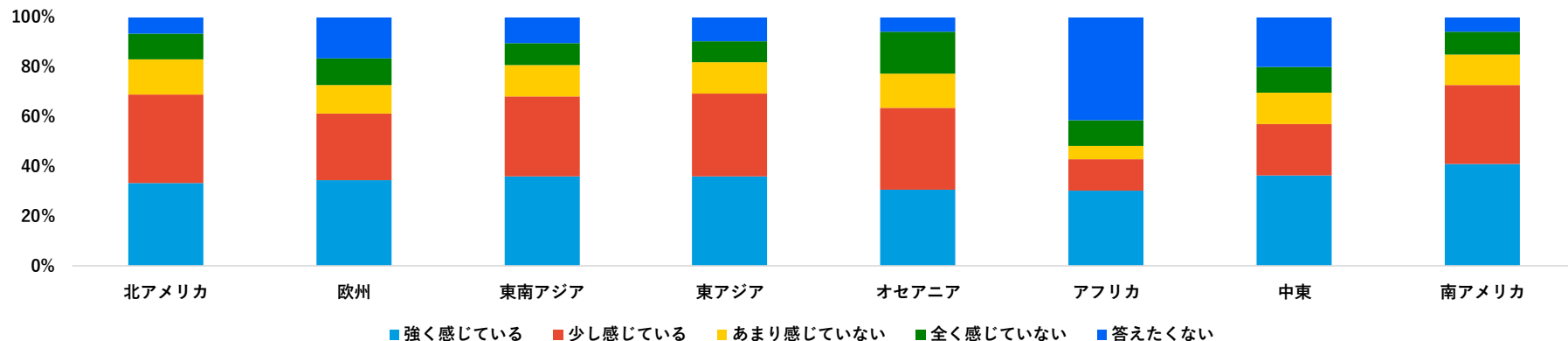


## 2.7 希死念慮

\*希死念慮：  
「いま、いなくなってしまうと  
感じていますか」という質問への回答

図表9.エリア／希死念慮の内訳 \*相談件数ベース

エリア	強く感じている	少し感じている	あまり感じていない	全く感じていない	答えたくない	合計	相談件数
北アメリカ	33.3%	35.9%	14.1%	10.1%	6.6%	100%	956
欧州	34.5%	26.9%	11.5%	10.5%	16.6%	100%	765
東南アジア	36.1%	31.9%	12.6%	9.1%	10.2%	100%	548
東アジア	35.9%	33.4%	12.9%	8.4%	9.4%	100%	488
オセアニア	30.8%	32.9%	13.8%	16.6%	5.9%	100%	289
アフリカ	30.3%	12.6%	5.4%	10.1%	41.5%	100%	277
中東	36.6%	20.7%	12.4%	10.3%	20.0%	100%	145
南アメリカ	41.1%	31.8%	12.1%	9.3%	5.6%	100%	107
全体	34.3%	30.2%	12.4%	10.3%	12.8%	100%	3,582

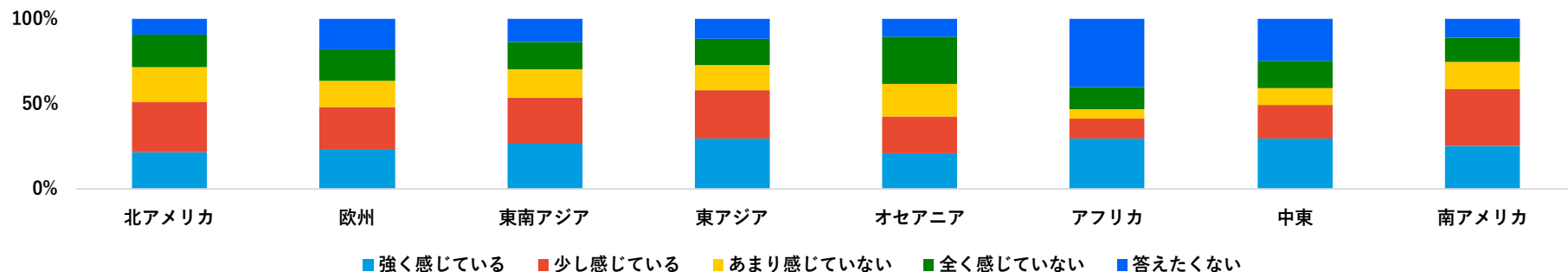


## 2.8 自殺念慮

\*自殺念慮：  
「いま、しにたいと感じていますか」  
という質問への回答

図表10.エリア／自殺念慮の内訳 \*相談件数ベース

エリア	強く感じている	少し感じている	あまり感じていない	全く感じていない	答えたくない	合計	相談件数
北アメリカ	21.9%	29.5%	20.4%	19.0%	9.2%	100%	956
欧州	23.3%	25.0%	15.6%	18.0%	18.2%	100%	765
東南アジア	26.5%	27.4%	16.4%	16.4%	13.3%	100%	548
東アジア	29.9%	28.3%	15.0%	15.4%	11.5%	100%	488
オセアニア	20.8%	21.8%	19.4%	27.3%	10.7%	100%	289
アフリカ	29.6%	11.6%	5.8%	13.0%	40.1%	100%	277
中東	29.7%	20.0%	9.7%	15.9%	24.8%	100%	145
南アメリカ	25.2%	33.6%	15.9%	14.0%	11.2%	100%	107
全体	24.9%	25.8%	16.2%	17.8%	15.2%	100%	3,582





### 3. 海外からの相談の内容・特徴

# 3.1 日本国内からの相談との比較（年代・性別）

2025年度  
 在外邦人からの相談 N=3,582  
 国内からの相談 N=412,576

図表11.相談者の年代・性別（在外邦人・日本国内）

年代	性別	相談の比率		差異 a-b
		在外邦人 a	国内 b	
0代	女性	0.8%	0.4%	+0.4%
0代	男性	0.2%	0.1%	+0.1%
0代	その他・未回答	0.3%	0.0%	+0.3%
10代	女性	20.7%	30.0%	-9.3%
10代	男性	5.1%	6.3%	-1.2%
10代	その他・未回答	4.9%	5.0%	-0.1%
20代	女性	16.0%	16.5%	-0.5%
20代	男性	7.5%	4.3%	+3.2%
20代	その他・未回答	3.1%	1.7%	+1.4%
30代	女性	10.7%	10.3%	+0.4%
30代	男性	2.8%	3.0%	-0.2%
30代	その他・未回答	1.0%	1.0%	+0.0%
40代	女性	10.4%	7.2%	+3.2%
40代	男性	1.4%	2.6%	-1.2%
40代	その他・未回答	0.8%	0.7%	+0.1%
50代	女性	3.4%	4.5%	-1.1%
50代	男性	0.7%	2.1%	-1.4%
50代	その他・未回答	0.4%	0.4%	+0.0%
60代	女性	0.8%	0.9%	-0.1%
60代	男性	0.2%	0.5%	-0.3%
60代	その他・未回答	0.1%	0.1%	+0.0%
その他・未回答	女性	1.9%	0.3%	+1.6%
その他・未回答	男性	1.1%	0.2%	+0.9%
その他・未回答	その他・未回答	5.7%	1.9%	+3.8%
合計		100.0%	100.0%	—

- 全体として、日本国内における相談と同じく 10-20代女性からの相談が最も多く、全体の3割以上を占めました。 昨年同様、若年層を中心にSNSチャット相談が活用されていることがわかります。
- 国内相談と比較すると、在外邦人の方からの相談は 20代男性からの相談比率が高いことも特徴的です。海外勤務や留学をする人が増加していることも背景として考えられます。
- 40代女性からの相談の比率が高いことも特徴的です。国際結婚や配偶者の海外転勤に伴う転居、海外での子育てや生活に関する悩みなどが相談として多く寄せられる傾向にあります。

## 3.2 10代からの相談内容

### ◆10代/相談内容\*

図表12.10代からの相談内容

相談内容	件数	比率
メンタル	266	24.2%
学校	199	18.1%
虐待	74	6.7%
恋愛・性	62	5.6%
親族関係	55	5.0%
就職・進路	39	3.5%
からだの健康	31	2.8%
DV・暴力	27	2.5%
SNSトラブル	24	2.2%
その他	322	29.4%
合計	1,099	100.0%

#### > 英語・言語の壁

- ・学校で友達に英語ちゃんと勉強しろと言われる
- ・先生にも嫌味と言われる、自己嫌悪を感じる

#### > 日本での勉強との両立

- ・帰国するための日本の補習も大変
- ・日本の高校の課題や認定も取るのが大変

#### > 帰国や引っ越しでの人間関係の断絶

- ・引っ越しで、また友達をゼロから作らないといけない
- ・次の学校でやっていける自信がないです

#### > 親との摩擦、プレッシャー

- ・親にお金を出してもらったのが負い目でつらいとも言えない
- ・海外で何もできていない自分が嫌いになる

#### > ホームステイ先でのトラブル

- ・女性特有の悩みなどを相談しづらい
- ・暴力を受けている、

#### > 日本や海外での孤独感

- ・帰国子女で帰っても、浮くだけです
- ・海外でもいばしょがありません

\* 寄せられた実際の複数の相談を基に加工しているため、特定の相談を表す内容ではございません。

## 3.3 20代からの相談内容

### ◆20代/相談内容\*

図表13.20代からの相談内容

相談内容	件数	比率
メンタル	289	30.4%
恋愛・性	151	15.9%
仕事・職場	53	5.6%
生活・お金	53	5.6%
就職・進路	45	4.7%
親族関係	36	3.8%
学校	36	3.8%
DV・暴力	30	3.2%
虐待	30	3.2%
その他	229	24.1%
合計	952	100.0%

#### ➤ 誰にも相談できない

- ・ 家族も友達も周りにいません
- ・ 誰にも心配かけたくなくて、話すことができません

#### ➤ 留学や海外生活のプレッシャー

- ・ 帰国＝失敗と感じます
- ・ 諦める自分に失望を感じる

#### ➤ 学校や職場でのストレス

- ・ 英語も仕事内容もついていけません
- ・ ディスカッションもできず、自信喪失しています

#### ➤ 医療や支援へのアクセス

- ・ 精神病院も高くて行けません
- ・ 話を聞いてもらいましたが、うまく伝えられなかった

#### ➤ 国際恋愛・国際結婚による摩擦

- ・ 相手の両親にまったく受け入れられていません
- ・ 相手は日本語を話せるけど、家族とは何も話せません

#### ➤ SNSトラブル、性被害

- ・ SNSで執拗に脅迫されています
- ・ ホストファミリーからの性的嫌がらせ

\* 寄せられた実際の複数の相談を基に加工しているため、特定の相談を表す内容ではございません。

## 3.4 30代以上からの相談内容

### ◆30代以上/相談内容\*

図表14.30代以上からの相談内容

相談内容	件数	比率
メンタル	347	29.5%
DV・虐待	99	8.4%
仕事・職場	92	7.8%
夫婦関係	87	7.4%
親族関係	61	5.2%
子育て	56	4.8%
虐待	55	4.7%
生活・お金	50	4.3%
恋愛・性	47	4.0%
その他	281	23.9%
合計	1,175	100.0%

#### > 夫婦関係

- ・相手の言葉に傷つけられています
- ・価値観が合わず、離婚する勇気もなくしんどい

#### > 海外生活での孤独感

- ・仕事をやめて来たので孤独です。帰っても職に就けない。
- ・英語も話せないので、家族としか話せません

#### > 帰国したいができない

- ・子どもと帰りたいが、家族が反対している
- ・自分一人だけ帰るわけにいかない

#### > 育児の悩み

- ・相手と子育ての価値観が合わずしんどい
- ・子どもの友達の親とうまくコミュニケーションできない
- ・育児のストレスと海外生活のストレスでもう限界

#### > 医療へのアクセス

- ・日本だと深刻な症状も、こちらだと平気だと言われる
- ・海外で医療にお金がかからない代わりに混みすぎている

\* 寄せられた実際の複数の相談を基に加工しているため、特定の相談を表す内容ではございません。



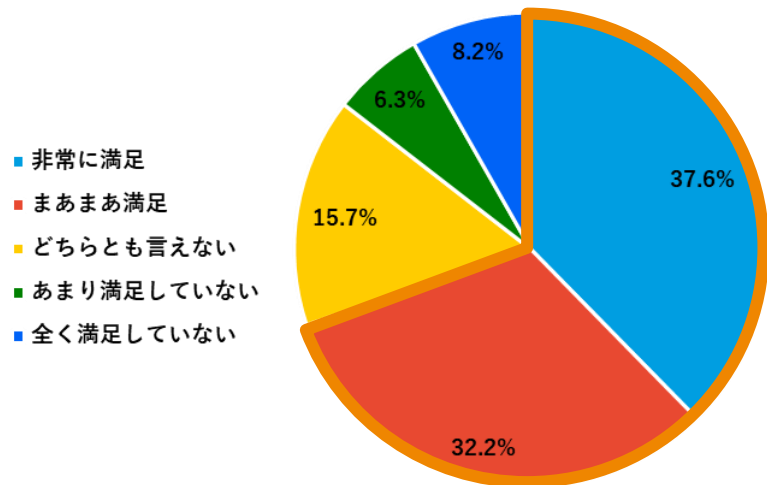
## 4. 相談の結果

## 4.1 相談の結果（アンケート結果）

\*相談後にアンケート回答のあった相談（N=260）

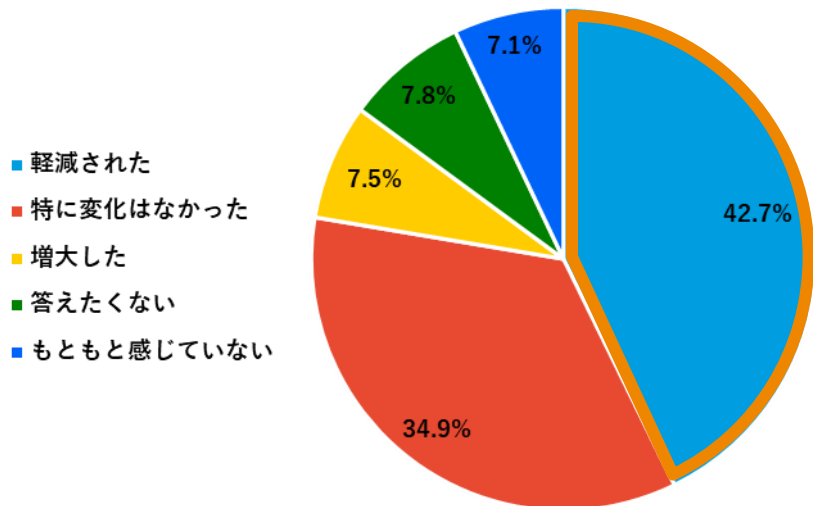
\*アンケートは任意回答にて実施

### ● 相談後のアンケート結果



図表15.相談の満足度

- アンケートに回答してくださった方の69.8%の方から「非常に満足」「まあまあ満足」との回答をいただきました。
- 相談に満足できた理由として「日本語で話せてよかった。救われました」「人生ではじめて誰かに相談することができました」などのお言葉をいただいています。



図表16.相談前後の孤独感の変化

- アンケートに回答してくださった方の42.7%の方から相談後に孤独感が「軽減された」との回答をいただきました。
- 孤独感が軽減された理由として「日々厳しい言葉を言われ続けている中、優しい言葉が聴けてほっとしたから」「無理をしなくていいんだと気が付けたから」などのお言葉をいただいています。



以上、本件について報告する。

「在外邦人のための孤独・孤立相談窓口運営業務」（令和7年度）完了報告書

